

■発行

国立大学法人群馬大学
ダイバーシティ推進センター

〒371-8510
群馬県前橋市荒牧町4-2
TEL: 027-220-7146
FAX: 027-220-7143
mail:kyodo-sankaku@ml.gunma-u.ac.jp
HP:https://diversity.gunma-u.ac.jp/

2025.3

vol.37



群馬大学ダイバーシティ推進センター D&I ライブトーク2024 開催

令和7年1月30日、「障害のあるこどもへの特別支援教育 大学における障害学生の現状と課題」をテーマに、D&Iライブトーク2024を開催しました。

基調講演では、群馬大学 共同教育学部特別支援教育講座教授の霜田浩信氏から、「学齢期での障害者支援について」と題して、ご講演いただきました。共生社会においてインクルーシブ教育の展開が求められる中、初等教育の現場から得た「相手を知る」ことの大切さについて、お話を伺いました。共同教育学部附属小学校及び特別支援学校の児童らの交流活動のご経験から、両校の児童双方がお互いの「めあて」を確認・理解することで、障害児童との交流が、お手伝いから相手を見守り、学びにつながる関わりへと変化したとのことでした。講演では、群馬大学 大学教育・学生支援機構学生支援センター准教授/障害学生支援室長の五味 洋一氏から、「大学における障害学生を取り巻く現状と課題」について、ご講演いただきました。学生が抱える様々な困難の中で、話すことの困難（聾、場面緘黙、吃音、社会不安障害、自閉スペクトラム症）、安定的に参加することの困難（精神障害（うつ、社会不安障害など）、てんかん等）は増加傾向である現状、社会的障壁と合理的配慮、また、合意形成の主体である学生と授業担当者に対する関わりについて、分かりやすくご説明いただきました。

対談では、群馬大学情報学部准教授の高井 ゆと里氏がファシリテータとなり、困難を抱える学生に対する教育や支援の在り方について、有意義な意見交換がなされました。「障害を理解するのではなく、広い目で学生をサポートする」、「自分の困難さを知り相手に伝えるには」、「困っている・できない、ではなく、苦手でもこうすればよい、という対策があることが重要」、「いろいろな人がいることが当たり前になってほしい」など、いくつもの共感するお話があり、早くも第2弾の開催が待たれる盛会なライブトークとなりました。





講演会 「性の多様性について考えよう」

～互いの違いを受け入れ合える社会を目指して～

令和7年1月7日、群馬県のLGBTQ支援団体「ハレルワ」の間々田 久渚（ままだ ひさな）代表とスタッフの1名をお招きして講演会を開催しました。ジェンダー論を履修している群馬大学生、宇都宮大学生約240名のほか、本学の学生や教職員を含め計270名が参加しました。講演会では、セクシュアリティは一人ひとり違うことを丁寧に教えていただきました。LGBTQ+の人々が日頃どのような経験をしているのか（してきたのか）お聴きする機会は少ないため、自分の認識などを振り返る機会となりました。講演会では、ハレルワの活動紹介もあり、群馬県内で活動・支援の輪が広がっていることを感じました。

本稿では、ハレルワの活動について、少しご紹介いたします。

一般社団法人ハレルワのご紹介



● 「ハレルワ」

(HP : <https://hareruwa.org/>)

「ハレルワ」は、2015年に群馬県内でLGBTQ当事者と支援者の団体として発足しました。主な活動として、LGBTQの居場所づくり、啓発活動として学校・自治体・病院・企業等での講演など、通年LGBTQ・人権に関する啓発活動をおこなっています。ほかにも交流会「ハレの輪」の開催やLINE相談にも対応しています。

行政とも連携して活動しており、群馬県は、「ぐんまパートナーシップ宣誓制度」（2020年）を都道府県では3番目に導入しました。

● 「まちのほけんしつ通称：まちほけ」

(HP : <https://hareruwa.org/project/machihoke/>)

生きづらさを抱える一人一人が安心できるような居場所をつくるために、2021年、不登校や引きこもりを支援する「アリスの広場」と「ハレルワ」の共同プロジェクトでコミュニティスペース「まちのほけんしつ」をつくりました。「アリスの広場」（水・木 13時～17時）、「ハレルワ」（火・金・日 14時～18時）で運営されています。群馬県全域の学校で講演活動をされているため、「まちのほけんしつ」は県内の多くの生徒たちに知られているようです。



まちのほけんしつ

〒371-0022

群馬県前橋市千代田町4丁目18-4

(オリオン通り商店街アーケード内)

※駐車場はありません。



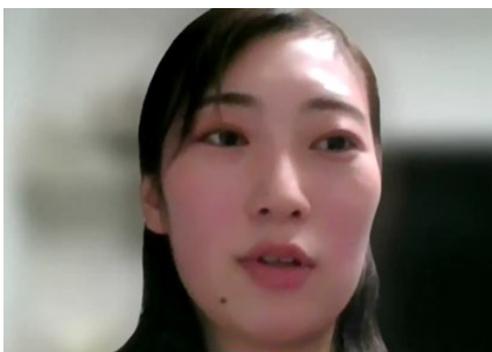
第16回ぐんまダイバーシティ推進地域 ネットワーク会議及び交流会 開催

令和6年11月5日、第16回ぐんまダイバーシティ推進地域ネットワーク会議および交流会を群馬大学で開催しました。会議では、各会員機関からの情報共有事項、シーズ集の現状、群馬県が主催するセミナーなどの報告を行いました。

交流会では、「大学におけるダイバーシティ」をテーマに、まず、群馬大学ダイバーシティ推進センターの副センター長 林はるみ先生からミニレクチャーとして「ダイバーシティ&インクルージョンとは？」をお話いただきました。次に、交流会では副会長校の前橋工科大学教授 蒔田由布子先生にファシリテーターをお願いし、各大学でのダイバーシティの考え方や各大学の温度差、各学部による考え方の違いなどについて意見交換を行いました。ここ数年はオンラインでの開催でしたが、徐々に今年度から対面での開催としましたが、活発な意見交換や質問が行われました。参加校は少ないながらも、対面ならではの忌憚のない意見および情報交換が行えたことは、大変意義があったと感じました。今後も、本ネットワークでは群馬県内のダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進に向けて、会員機関の連携をさらに強化していきます。



理工学府 大学院進学を考える講演会 開催



理工学部では、理工学府および理工学部ダイバーシティ推進委員会を中心に、大学院進学促進を目的とする「大学院進学を考える講演会」を毎年開催しています。今年度は、令和6年11月6日に開催しました。4名の講演者（教員、両立支援アドバイザー、社会人OG、現役大学院生）より、研究への好奇心や研究生活でのトライアンドエラー、学生時代に経験しておきたい（おきたかった）こと、人生設計のポイントなど、興味深い内容をそれぞれの立場の視点からご講演いただきました。

開催は昨年度に引き続きZOOMによるオンライン開催とし、計48名の参加がありました。参加者の半数以上は学部3年生でしたが、学部1年生や2年生の参加もあり、早い段階で大学院進学に関心を持っていることが伺えます。アンケート結果では、本講演会が「非常に有益であった」「有益であった」と回答した割合が91%、進学に関し「大学院に進学したい気持ちが強まった」「大学院進学も選択肢に入れてみようと思った」と回答した割合が72.7%とそれぞれ占め、本講演会によって自分の近い将来を描く端緒になったと考えます。

引き続き、理工学府および理工学部ダイバーシティ推進委員会では学生の研究生活や将来にとって役立つことを検討しながら、イベントを開催していく予定です。

【学内限定】令和7年度 女性研究者共同研究促進事業 公募

本事業は、女性研究者が学際的・挑戦的な共同研究のリーダーへと経験を広げるためのポジティブアクションとして、女性研究者が研究リーダーとなる共同研究を促進するために研究費を助成します

【応募期間】

令和7年3月24日(月)～令和7年4月21日(月)

【助成件数】

若干名

【助成額】

50万円を上限とする

■その他の詳細や申請書のダウンロードはセンターの

ホームページをご確認ください

https://diversity.gunma-u.ac.jp/support/research/support_05-2/

募集 令和7年度 ダイバーシティ推進センター

女性研究者共同研究促進事業

共同研究促進事業が変わりました!!

本事業は、女性研究者が学際的・挑戦的な共同研究のリーダーへと経験を広げるためのポジティブアクションとして、研究リーダーとなる共同研究を促進するための研究助成です。

助成額 50万円 上限
<助成対象>
共同研究のリーダーとなり得る意欲と研究実績があり、新たな科研費等の外部資金獲得を目指してリーダーシップを発揮する研究者に対して助成する。

<応募資格> 本学に勤務し、研究活動を職務とする女性研究者のうち、科学研究費助成事業応募資格があり、社会保険に加入している者。

<応募期間> 令和7年3月24日(月)～4月21日(月)期限厳守

<詳細・提出書類>
右のQRコード、または、下記のURL↓
https://diversity.gunma-u.ac.jp/support/research/support_05-2/
から「実施要領」参照。



<提出・問合せ先>
群馬大学ダイバーシティ推進センター
kyodo-sankaku@ml.gunma-u.ac.jp
TEL 027-220-7143 (内線7143)



【開催案内】第17回研究力アップ講座

(国際)共同研究の進め方と研究者のキャリアパス

国際共同研究で大きな成果を生み出してこられた元保健学研究科教授嶋田淳子名誉教授より、研究者としてのご経験やキャリアパスについてお聴きします!!

また、ご講演に続いてカジュアルな懇談会を開催しますので、併せてぜひご参加ください!

日 時：令和7年3月11日(火) 15:00～16:30

場 所：生体調節研究所会議室(昭和キャンパス)およびZOOMでのオンライン配信

講 師：嶋田 淳子 氏 (群馬大学名誉教授(元保健学研究科教授))

お申込みは下記のQRコード

または <https://forms.gle/DSaZZeEYKGuPoaJb7> からお申込みください



群馬大学ダイバーシティ推進センター 第17回研究力アップ講座

(国際)共同研究の進め方と研究者のキャリアパス

国際共同研究で大きな成果を生み出してこられた元保健学研究科教授 嶋田淳子 名誉教授より、研究者としてのご経験やキャリアパスについてお聴きします!!

★ご講演に続いてカジュアルな懇談会を開催しますので、ぜひご参加ください!

講師：嶋田 淳子 先生
群馬大学名誉教授(元保健学研究科教授)

2025年3月11日(火)15:00～16:30

【ハイブリッド開催】
生体調節研究所会議室 & Zoom

【お申し込み】
対象：群馬大学教職員(非常勤含む)、学生、大学院生
定員：会場50名、オンライン300名
下記URLまたはQRコードよりお申込みください
<https://forms.gle/DSaZZeEYKGuPoaJb7>

締切：2025年3月3日(月)
※手続書類を予定しています。お申し込み時にお知らせください。

主催：群馬大学 ダイバーシティ推進センター
共催：群馬大学 生体調節研究所
連絡先：kyodo-sankaku@ml.gunma-u.ac.jp